

1. 指定物件の表示及び所有者

指定区分	有形文化財
種 別	建造物
指定名称 及び員数	白鬚神社拝殿 1棟
所 在 地	福岡市西区能古 719
所 有 者	宗教法人 白鬚神社 代表役員 菊池 友久

2. 概要・構造形式

神社については本殿の説明に譲る。現在は絵馬殿としても使われ、本殿との間は幣殿で接続されている。

3. 構造形式

木造、正面3間、側面3間、切妻造、棧瓦葺、正面4.862m（16.0尺）、側面7.094m（23.4尺）、平面積31.0㎡、南面

4. 特徴

方柱に縁長押、内法長押、頭貫が取り付く。組物は柱上の大斗舟肘木が桁を支える。軒は一軒疎垂木。妻飾は虹梁上の束と扱首が棟を支え、破風押に蕪懸魚を付ける。正面中央間両引格子戸、脇間格子、両側面の引違い板戸。建具は後補であり、当初は吹き放ちであろう。正面の1間向拝は柱に水引虹梁、木鼻が取り付け、柱上に大斗と絵様肘木を据える。

建築年代は明らかではないが、虹梁や木鼻の絵様などから、寛政～文政期（18世紀末から19世紀前期）頃のものと考えられる。垂木より上は昭和58年の屋根葺替工事で取り替えられた。

遺存状況は良好である。

3. 指定理由

当遺構は玄界灘に面した地域の代表的拝殿である切妻造妻入りの拝殿であり、改造は少なく当初からの素朴な状態を保つ点で価値が高い。本殿と一体で保存すべきものとする。